



本学は、主に高等専門学校卒業生及び高等学校卒業生等を入学者として受入れ、技術を支える科学の探究によって新たな技術を開発する学問、技術科学の教育・研究を使命とします。この使命のもと、大学院に重点を置き、実践的、創造的かつ指導的技術者・研究者を育成するとともに、次代を切り拓く技術科学の研究を行い、世界に開かれたトップクラスの工科系大学を目指します。

### 5つの挑戦

#### 挑戦 1

多文化共生・  
グローバル  
キャンパスの実現

国籍、民族、性別を超えて、  
皆が学び合う活気あふれる  
キャンパスを実現します

#### 挑戦 2

技術科学による  
イノベーション  
創出人材育成

技術を修得するとともに、技術を  
支える科学を探究することにより、  
イノベーションを創出できる人材を  
育成します

#### 挑戦 3

融合研究を  
軸とした  
研究力強化

オープンアプリケーション方式  
による応用展開により、融合  
研究力を強化します

#### 挑戦 4

安全・安心な  
社会の形成に資する  
知・技術の創出

世界の人々の生活を豊かに  
するための新しい知・技術を  
創出します

#### 挑戦 5

研究者の継続性と  
流動性の促進

研究者の継続性と流動性を  
促進することにより、活力ある  
研究体制を構築します

### 2019 年度重点実施項目

国連アカデミック・インパクトのメンバーとして、世界の貧困、食糧や水不足、都市問題、環境悪化や地球温暖化等の世界の人々が共通に抱える問題への対処を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」に取り組みます。

- 【高専連携・教育】 高専専攻科と本学のカリキュラムを結び付けた「連携教育プログラム」の構築、高専及び各地の企業との共同研究を推進し、高専との連携を一層強化します。
- 【研究】 企業との共同研究の推進、エレクトロニクス先端融合研究所（EIIRIS）の強化、並びに研究推進アドミニストレーションセンター（RAC）の拡充を図ります。
- 【国際化・教育】 バイリンガル講義、海外実務訓練、海外大学との連携、海外での研究や実務の経験者の登用、ペナンキャンパスの活用等を進め、更なる国際化を目指します。
- 【大学運営】 女性教員登用を更に進めるとともに、あらゆる差別やハラスメントに反対する意識を高めます。
- 【学生支援】 弓道部、野球部、ロボコン同好会、吹奏楽団をはじめとして課外活動を更に支援し、学生の積極的な参加を促す取組を進めます。
- 【大学運営・教育・研究】 国が提示する、“国立大学の経営改革を目指す事業”，“世界水準の博士人材を育成する事業”，“「組織」対「組織」による本格的な産学連携事業”へチャレンジします。

豊橋技術科学大学は  
国連アカデミック・インパクトの  
メンバーです

UNITED NATIONS  
academic  
impact

Sharing  
a Culture  
of Intellectual  
Social  
Responsibility

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

## 推進する活動

### 教育の展開

- 長期インターンシップを特徴とし、高専教育と連続して、基礎と専門を積み上げる「らせん型教育」の充実による技術科学力の強化
- 全学にテラーメイド型カリキュラムを導入し、分野横断型の課題に挑戦する学生を育成
- スーパーグローバル創成支援事業による『グローバル技術科学アーキテクト』の養成
- バイリンガル講義、海外実務訓練等のグローバル化教育を推進
- 産学官の参画による博士課程教育リーディングプログラムの実施及び事業期間終了を見据えた支援体制の構築
- 世界水準の博士人材を育成する事業へのチャレンジ
- グローバルリベラルアーツ教育の充実による世界で通用する人間力の強化、起業家マインドを持った人材を育成するアントレプレナーシップ教育の強化
- 本学と高専のカリキュラムの円滑な接続を図るカリキュラム整備

### 高専との連携

- 連携教育プログラムの構築、高専及び各地の企業との共同研究の推進など、高専との連携を一層強化
- 「高専連携推進センター」において、高専との多彩な交流・連携・協働事業をさらに強化
- 教員の研修、教育課程の改善、高専卒業生の継続教育などの有機的連携
- 三機関連携事業で構築した連携を継承し、引き続きグローバルに活躍し、イノベーションを起こす実践的技術者育成のための取組を展開

### 世界展開・連携

- グローバル工学教育推進機構において、本学の国際化を促進・強化
- 交流協定締結大学・機関との積極的交流の推進
- 学生の交流、国際共同研究、重層的なグローバル人材循環の推進
- 外国人卒業生のフォローアップと海外同窓生などのネットワークの強化
- ダブルディグリー、ジョイントディグリー等による留学生の積極的な受入、学生の海外派遣の推進

### 研究の展開

- 「技術科学イノベーション研究機構」において、先端融合研究創成分野や実践的技術分野の研究を推進
- 先端共同研究ラボラトリーによる世界トップクラスの研究の推進
- エレクトロニクス先端融合研究所（EIIRIS）の強化による異分野融合研究の推進
- 学内公募の「イノベーション協働研究プロジェクト」による、社会実装・社会提言に繋がる研究の推進
- 研究推進アドミニストレーションセンター（RAC）の拡充による研究力強化
- 研究力強化のための全教員の研究力の底上げ

### 産学連携

- 研究推進アドミニストレーションセンター（RAC）を介し、企業等と組織対組織を基本とした「機関連携型共同研究」を推進
- 「組織」対「組織」による本格的産学連携事業へのチャレンジ
- 異分野融合イノベーション研究の推進
- 産業競争力強化などに貢献する応用研究の推進
- 産学連携を加速化しやすい環境整備のため、リスクマネジメント体制を強化

### 社会との連携

- 産業界、高専、長岡技科大と協働する、国立大学の経営改革を目指す事業へのチャレンジ
- 「社会連携推進センター」において、地方創生・社会貢献をさらに推進
- 社会人実践教育プログラムの拡充によるリカレント教育を推進し、豊かで持続可能な「地域の未来」創生に貢献

## 支える環境

### 組織の運営

- 管理運営体制の合理化による教育研究時間の確保
- 化学や生命工学の社会的重要性を踏まえた課程・専攻の名称変更（環境・生命工学→応用化学・生命工学）
- 分析・検証に基づく教育研究組織の継続的な見直し、アウトリーチ型大学運営への改革
- 教員の教育研究意欲を高める年俸制度・報奨制度の充実
- 寄附収入の増加に向け、基金の受入・運営体制を強化
- 女性教員の更なる登用など、男女共同参画アクションプランの実践
- 海外での研究や実務の経験者、外国人教員の登用
- 研究力に優れた若手教員が能力を発揮できる人事制度の構築と環境整備
- IRデータを活用した戦略的大学の運営の実施、新しい教員評価システムの実施
- 外部資金や新たな自己収入獲得事業による財務基盤の強化
- 性別や障がいの有無を問わず活躍できる環境、支援制度の充実

### 教育研究、学生支援環境の整備

- キャンパスの国際化、学生宿舍・国際交流会館の環境改善
- 設備・キャンパスマスタープランに基づいた計画的環境整備の推進
- 学生・教職員の要望を積極的に取り入れた教育環境、福利厚生環境の整備
- 弓道場の整備やロボコン用工作機械の新調など、学生の課外活動への積極的な参加を促す取組の推進
- 心と身体の健康を増進する課外活動等の取組を支援し、明るいキャンパスを実現
- あらゆる差別やハラスメントのないキャンパスの実現に向けた取組の推進
- 附属図書館やペナンキャンパスを活用し、学内の多文化共生・グローバルキャンパス化を展開
- 家計の影響を受けず、勉学の機会を提供できる経済支援の充実

### 研究不正、研究費不正使用への対応

- 研究活動、研究費使用等に関するガイドラインへの対応
- 教員、学生に対する研究倫理教育の実施、充実

### 保護者・同窓生との連携

- 卒業生連携室において、同窓会と連携して卒業生との相互支援関係を構築
- 保護者・同窓生の方々が気軽に立ち寄り、活発な交流の場となるキャンパスの実現